



西郷小だより

第3号 令和4年6月28日

文責：校長 延沢 教之

自然の美しさや歴史に感動

～河島山散策会～

6月11日、河島山散策会に参加してきました。西郷小学校に赴任してから1回しか河島山に登ったことがなかったので、地域のことをもっとよく知りたいとの思いから参加させていただきました。(11年前に仕事でちょっとだけ登ったことはありますが、よく覚えていません。)

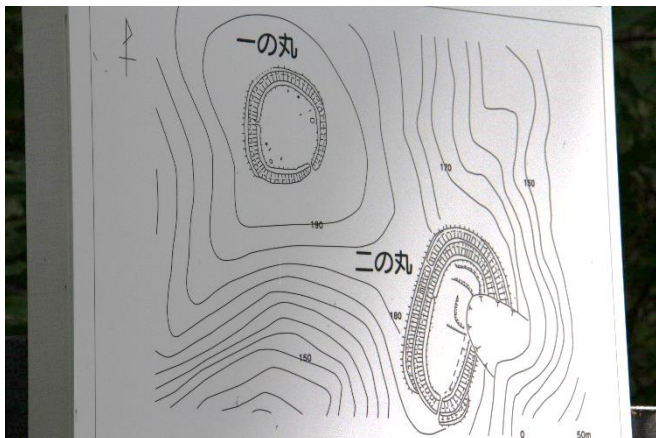


この日一番のお目当てのヒメサユリ
カラーでお見せできないのが残念です。

20名ほどの地域の方々と一緒に登って行きました。最初に見たのは、西ため池のほとりに立つ「昭和天皇御大典記念事業の碑」です。

即位を記念して各地で公共事業を行う習わしがあり、堤を改修したのだそうです。そこから登っていくと揚水機場がありました。今現在も西郷地区に大切な水を送っています。そこから少し進むと、この日一番のお目当てであるヒメサユリが姿を見せました。今年は例年よりピンクの色が濃いと地域の方が教えてくれました。美しさに魅入られるように夢中でカメラのシャッターをきりました。ずっと見ていたい気分でした。

頂上付近には中世の遺跡である「一の丸・二の丸」がありました。記録が残っておらず、城跡なのか、宗教関連の施設なのか定かではありませんが、堀の跡があり、何かがあったことは確かなのだそうです。



「みなさんの身近にこんなにも自然豊かで歴史のある河島山があります。ぜひ行ってみてください。」と、校長講話として全校生に伝えました。

昔の文化に触れ、やりがいを感じた

～2・3・5年農業体験～

5月末から6月初めにかけて、農業体験が行われました。5月23日には2年生がサツマイモを、5月25日には3年生がさといもの苗植えを行いました。この活動は、アグリランドむらやま事業「こども農楽校」として、市農林課、地域の方々のご協力を得ながら行っています。地域の方々との「かかわり」を大切にする今年度の本校の教育目標とも重なるすばらしい活動です。いつもながら、地域の皆様



2年サツマイモ植え



3年さといも植え

には、本校教育活動へのご協力に感謝申し上げます。6月2日には5年生が田植えを行いました。総合的な学習の時間の一環として行われ、これも地域の方々のご協力を得ながらの活動です。重ねて感謝申し上げます。

活動を終えた子どもたちの感想を紹介します。

2年生「さつまいものなえをはじめてうえました。ぼうをななめにさし

てうえるのがおもしろかったです。」「100本ものなえを12人でやりきることができてすごいとおもいました。」

3年生「わたしは植えながら『早くできないかな。』と思いました。おもしろくなくて、とても楽しくてまたやりたいです。」

5年生「今は当たり前のように機械でやっているけれど、昔は人の力だけでしていたなんてすごいと思いました。」「人力ならではの大変さ、楽しさ、やりがいを学ぶことができた。昔の文化にふれることができたからこそやりがいを感じることもできたと思う。」



5年田植え

古墳の数が山形県で2位

～地域探検クラブ～



板碑群の前で

地形から説明してくれました。ちょうど山形盆地の北端にあたるのだそうです。次に、板碑群に案内してくれました。初めて板碑を見て、「これはお墓ですか。」「どうしてこんな形をしているんですか。」と興味津々の子供たち。およそ700年前に作られたもので、71基もの板碑があるのは全国的にも珍しいのだそうです。

次に「河島山1号古墳」に案内してくれました。この古墳は円形で、直径が30m以上にもなると聞いて、その大きさに驚いていました。

「どうしてここにあるんですか。」と鋭い質問をする子がいて、そのわけを教えていただき、みんな納得することができました。昔このあたりを治めていた豪族が、自分が治めていた土地を見渡せるように山の上に古墳を作らせたのではないかと考えられているそうです。



令和3年に案内板が整備されました。

自分たちの住んでいる地域のことをもっとよく知ってほしい、地域の方々と触れ合ってほしいとの願いから、今年度クラブ活動の一つとして「地域探検クラブ」を創設しました。4～6年生10名が参加してくれました。

6月12日、さっそく河島山に行きました。地域の方が先生を務めてくれました。河島山の立地と



河島山1号古墳の上にて

探検を終えた子どもたちは、「河島山は、山形県で古墳の数が2位ということを知って驚きました。」「河島山には古墳がたくさんあることが分かりました。次にお寺に行くのが楽しみです。」と話してくれました。